

項目

列 2

▼ レポート

- 締切：11月29日（金）
 - 提出：メールでmomota.sadao@kochi-tech.ac.jp宛て
 - この講義では、原子力災害が地域社会や環境に及ぼした影響を概観した。以下の点に注意して、今後の日本における原子力発電の進め方（例 速やかに稼働停止の後に廃炉、継続ただし新設は認めない、継続ただし新設を認めてある一定水準を維持、など）と、そのように判断した理由をまとめる。
 - 形式：10.5ポイントのフォントでA4 1枚程度にまとめ、Word形式かPDF形式で提出
- ▼ 注意点：
- 1）自分の判断の表明なので、現在の日本の政策（第5次エネルギー基本計画）と相反する考えであっても構わない。
 - 2）複数の論点（利便性、被ばくリスク、持続可能な発展、温暖化防止、地域経済、エネルギー政策、国際関係 など）を考慮する。
 - 3）価値基準や利害関係が異なる個人・地域の間で、どのように合意を得るのが良いのかも考慮する。
- ▼ 参考資料：日本の原子力政策
- https://www.enecho.meti.go.jp/category/electricity_and_gas/nuclear/001/
 - https://www.meti.go.jp/shingikai/enecho/denryoku_gas/genshiryoku/pdf/018_03_00.pdf
 - https://www.meti.go.jp/shingikai/enecho/denryoku_gas/denryoku_gas/pdf/016_s01_00.pdf